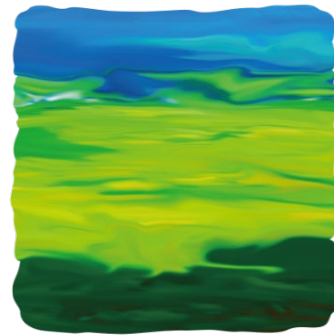


持てるすべてを「いのち」に向けて。

Dedicated to sustaining all life.

2024年度第1四半期 決算概要説明資料



NORINCHUKIN

農林中央金庫

2024年8月1日

2024年度の取組みについて

- 2024年度は、**健全性に重点を置いた運営の継続**を前提に、**2025年度以降の安定的な黒字と強固な収益基盤の確立**に向けて、ポートフォリオの改善に取り組む。
- 投資余力を確保し、ポートフォリオの改善を円滑に実施するために資本増強を決議**。（詳細は次頁参照）
- 足元は**ポートフォリオの改善の取組みを着実に進展中**。**低利回り資産売却による売却損の計上**を主因に第1四半期決算では**純損失4,127億円**を計上。

全体像

2024年度の取組み

ポートフォリオ
の改善

低利回り資産
の売却

新規投融資

支える

資本増強

投資余力を確保し、円滑な
ポートフォリオ改善を支える

2024年度第1四半期決算の収支

- ポートフォリオの改善に伴い売却損を計上

【連結】	(単位：億円)		
	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
四半期純利益 又は四半期純損失(▲)	638	▲ 4,127	▲ 4,766

目指す姿

2025年度以降の安定的な黒字と強固な収益基盤の確立

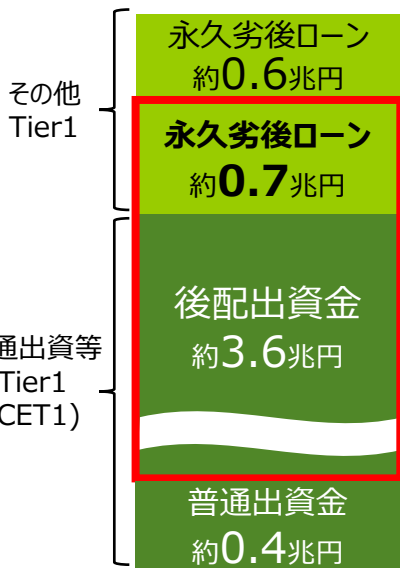
資本増強について

- 当金庫会員のみなさまのご理解とご協力を得て、**既往永久劣後ローン約0.7兆円を2024年9月30日に償還**のうえ、新たに**後配出資7,360億円を割り当て、同日に増資の受け入れ**を行うことについて決議し、所要の手続きを進めていくこととした。
- あわせて、**期限付劣後ローン約0.6兆円を2024年度中に借り入れる**ことについて決議している。
- 今回の資本増強を踏まえ、ポートフォリオの改善を着実にを行い、**強固な収益基盤の確立に向けた取組みを図っていく**。

資本増強の概要

見直し前

2024/3

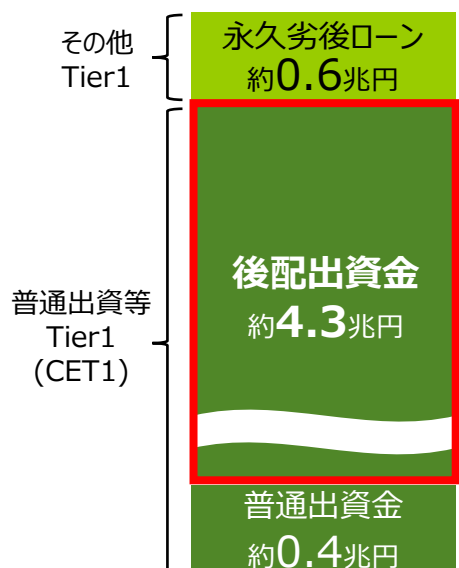


現状



資本増強後

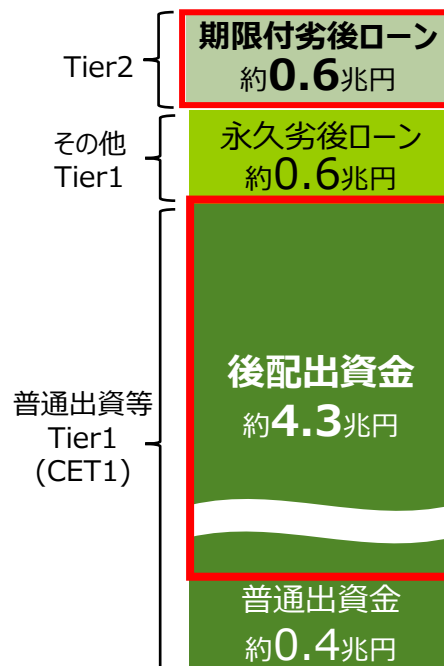
~2024/9



後配出資増資による
CET1 拡充

3

~2025/3



Tier2 借入による
総自己資本の拡充

【参考】簡易的試算 資本増強が自己資本比率に与える影響

【連結】

普通出資等Tier1比率	2.7%程度の 持ち上げ効果
総自己資本比率	2.3%程度の 持ち上げ効果

※2024年3月末のリスクアセットの連結値を基に試算

損益の状況

- 低利回り資産の売却による売却損の計上や前年同期比での外貨調達費用の上昇を主に経常費用が増加。

【連結】

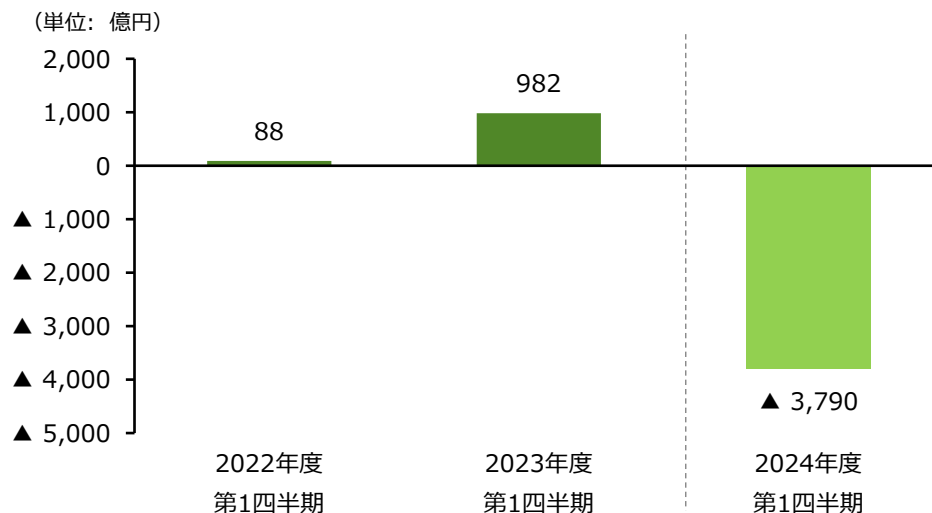
	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
1 経常収益	7,523	6,222	▲ 1,301
2 うち資金運用収益	5,085	5,180	94
3 (有価証券利息配当金)	3,886	3,686	▲ 200
4 (貸出金利息)	931	1,130	198
5 経常費用	6,540	10,013	3,472
6 うち資金調達費用	5,714	6,952	1,237
7 (信連等調達費用)	649	762	112
8 うち事業管理費	438	478	39
9 経常利益又は経常損失(▲)	982	▲ 3,790	▲ 4,773
10 税引前純利益又は税引前純損失(▲)	982	▲ 3,777	▲ 4,760
11 親会社株主帰属純利益又は純損失(▲)	638	▲ 4,127	▲ 4,766

【単体】

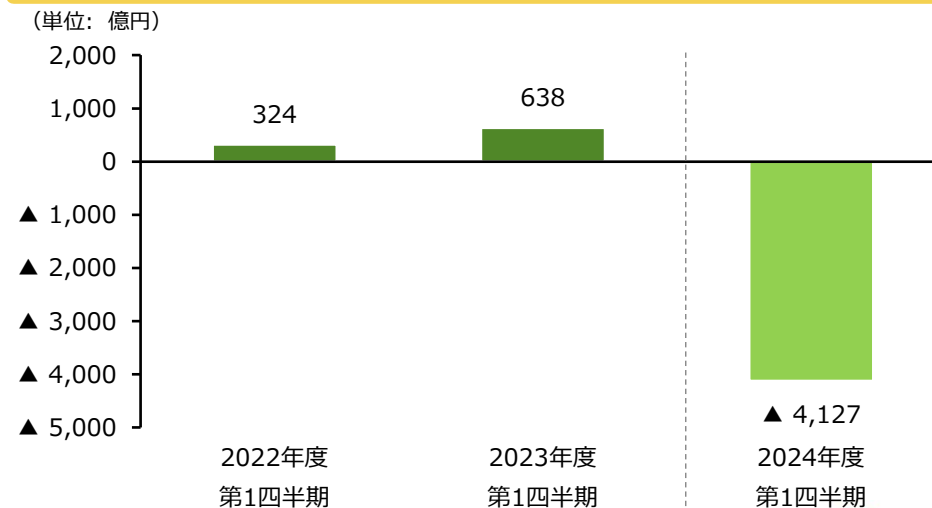
	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
12 経常利益又は経常損失(▲)	1,057	▲ 3,796	▲ 4,854
13 純利益又は純損失(▲)	744	▲ 4,122	▲ 4,867
【参考値(単体)】			
14 有価証券売却損益	1,422	▲ 1,687	▲ 3,110
15 投資信託解約損益および 金銭の信託内売却損益	626	▲ 326	▲ 952
16 与信関係費用(▲)(注)	65	20	▲ 45
17 有価証券償却(▲)(注)	-	91	91

注：与信関係費用、有価証券償却のマイナス(▲)は戻入

経常利益の推移(連結)



純利益の推移(連結)



バランスシート状況

- **総資産**は、ポートフォリオの改善に取り組む中で、**低利回り資産の売却により減少**。

【連結】 (単位：億円)

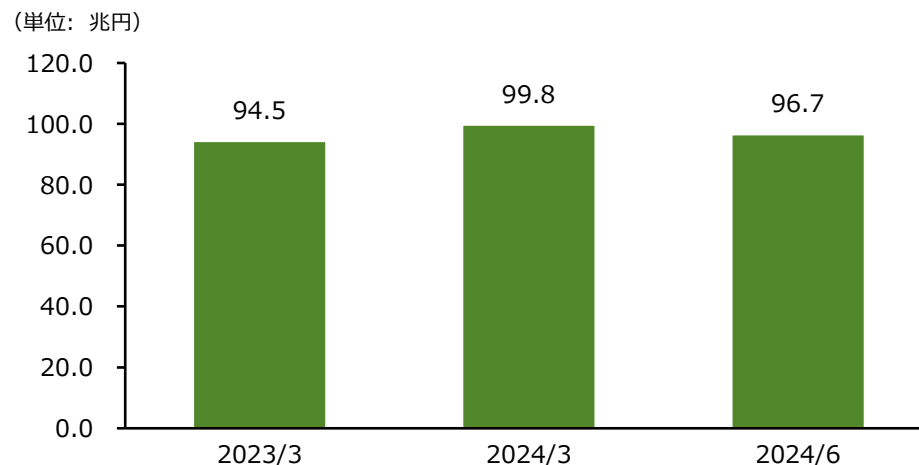
	2024年3月末	2024年6月末	増減
1 貸出金	175,992	183,942	7,949
2 有価証券	438,002	428,131	▲ 9,871
3 金銭の信託	106,497	100,345	▲ 6,152
4 現金預け金	212,559	181,956	▲ 30,602
5 その他	64,996	73,333	8,337
6 資産の部合計	998,048	967,708	▲ 30,339
7 預金等 (注)	644,075	641,064	▲ 3,010
8 農林債	3,795	4,038	243
9 売現先勘定	132,154	120,541	▲ 11,613
10 その他	173,620	162,211	▲ 11,409
11 負債の部合計	953,645	927,855	▲ 25,790
12 純資産の部合計	44,403	39,853	▲ 4,549

注：預金等は会計上の預金および受託金（会員からの短期資金受入が大半）

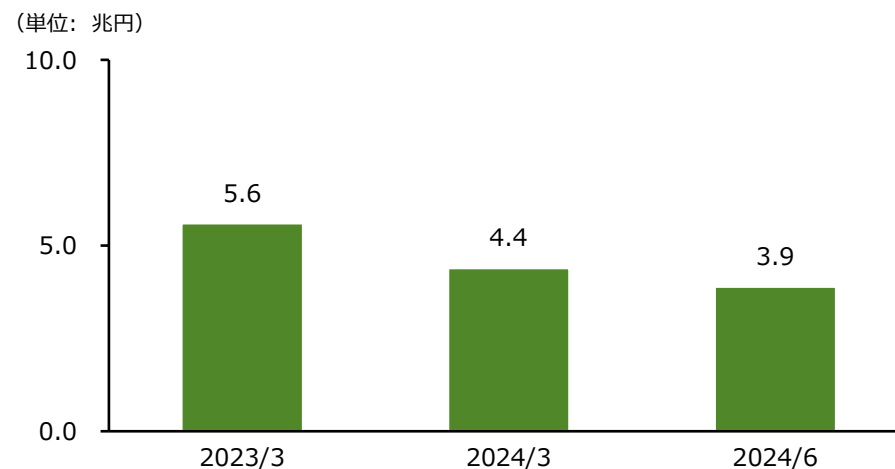
【単体】

	2024年3月末	2024年6月末	増減
13 資産の部合計	964,167	932,440	▲ 31,726
14 負債の部合計	922,051	895,566	▲ 26,485
15 純資産の部合計	42,115	36,874	▲ 5,240
16 その他有価証券評価損益	▲ 17,698	▲ 18,555	▲ 856

総資産の推移（連結）



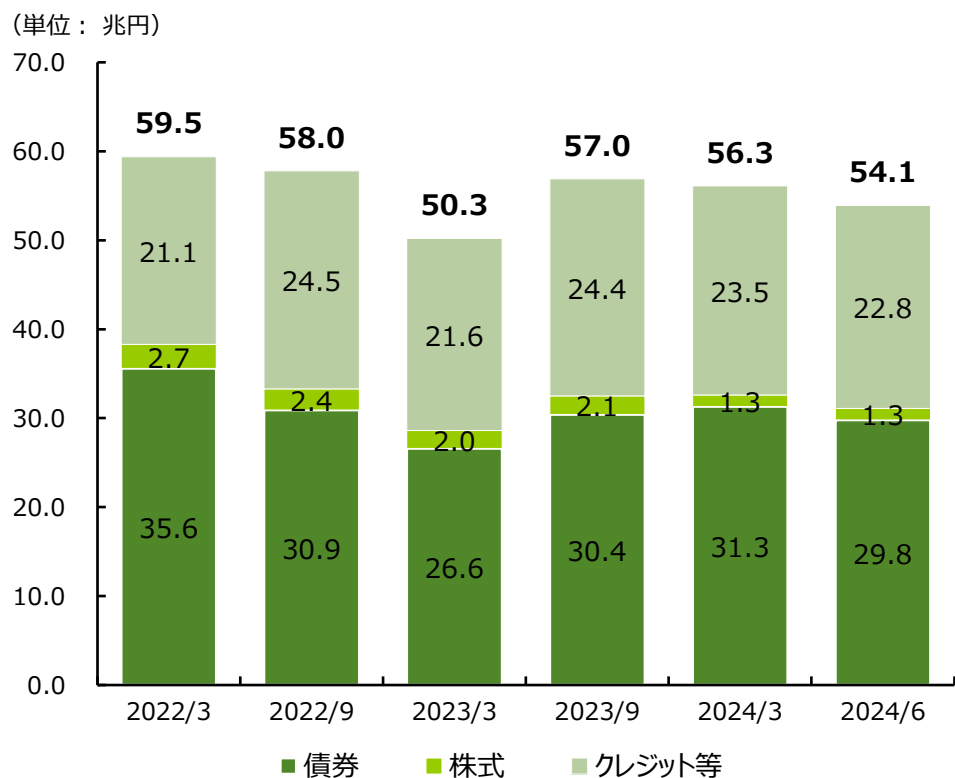
純資産の推移（連結）



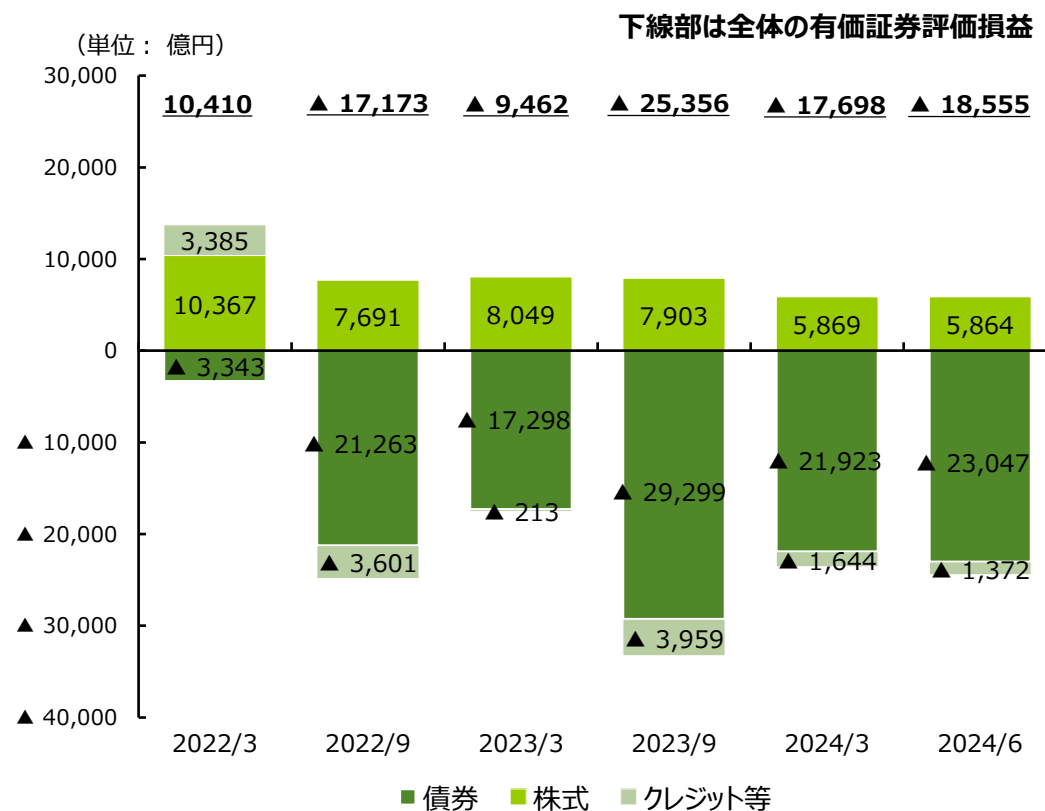
市場運用資産の状況（単体ベース）

- **市場運用資産残高**は、ポートフォリオの改善に取り組む中で、**米欧国債を中心とする低利回り資産の売却により減少**。
- **有価証券評価損益**は、**国内外の金利上昇**および**円安**を主因に前年度末比▲856億円の**▲1兆8,555億円**。

市場運用資産残高の推移



有価証券評価損益の推移

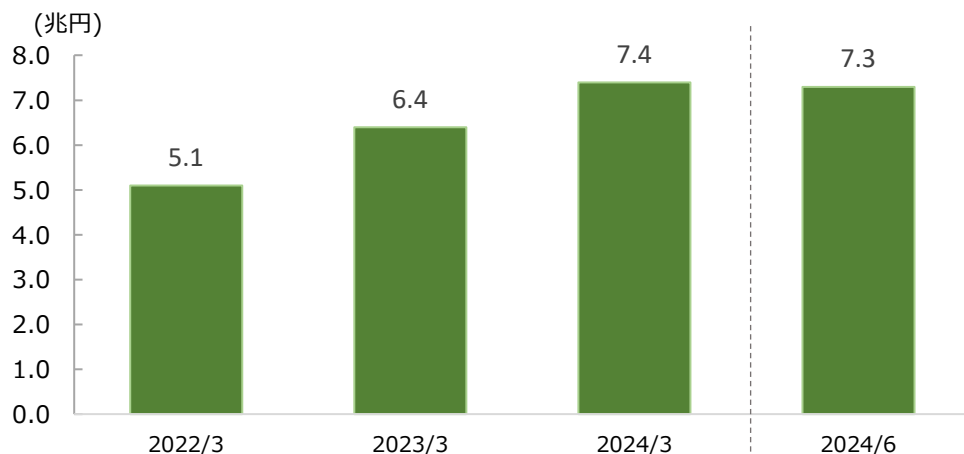


Appendix

市場運用資産(CLO)について

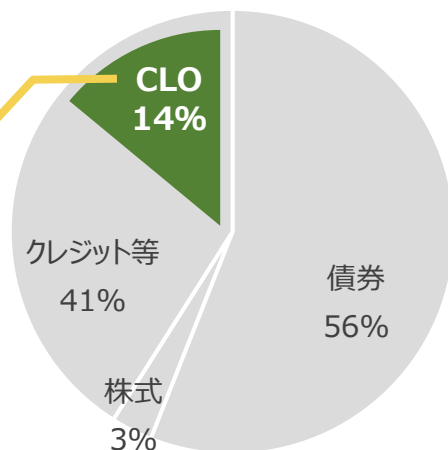
- 詳細な分析や適切なリスク管理態勢の下、リスク・リターンを勘案しながら慎重な投資を実施

投資残高の推移



市場運用資産に占める割合・資産内容

- 市場運用資産の14%
- 全てAAA格
- 全て満期保有目的



※四捨五入のため、各数値の合計が100%とならない場合があります

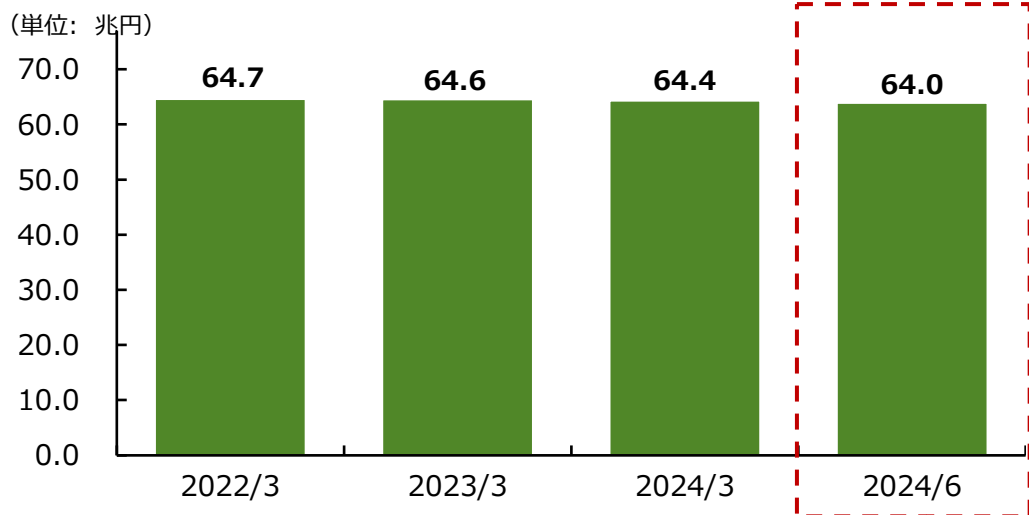
投資にあたっての分析・リスク管理

投資対象	<ul style="list-style-type: none"> • AAA格に限定
裏付資産	<ul style="list-style-type: none"> • 組入可能資産についての厳格な基準設定 • 裏付資産内の個別銘柄・業種の分析
ストラクチャー	<ul style="list-style-type: none"> • 信用補完水準等についての独自ガイドライン • 当金庫独自の厳格なストレステスト • ミドル部門による全件審査
運用マネージャーの選定	<ul style="list-style-type: none"> • 投資前のデューデリジェンスを通じた、運用能力・投資スタンスの確認
投資後のモニタリング	<ul style="list-style-type: none"> • マネージャーとの綿密なコミュニケーション • 投資ガイドライン遵守状況、運用方針、裏付資産の質等の確認

預金等の状況

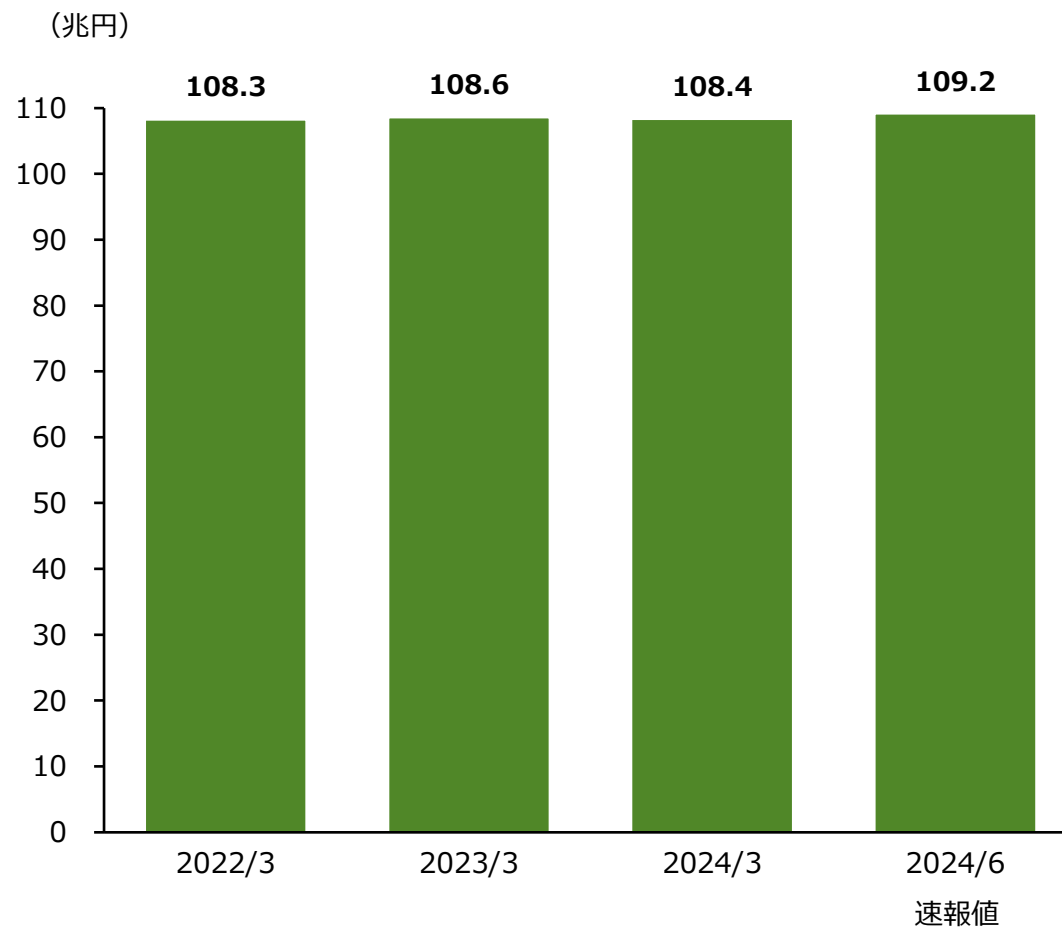
- 預金等の残高は会員からの預金を中心に安定的に推移

預金等の推移（単体値）

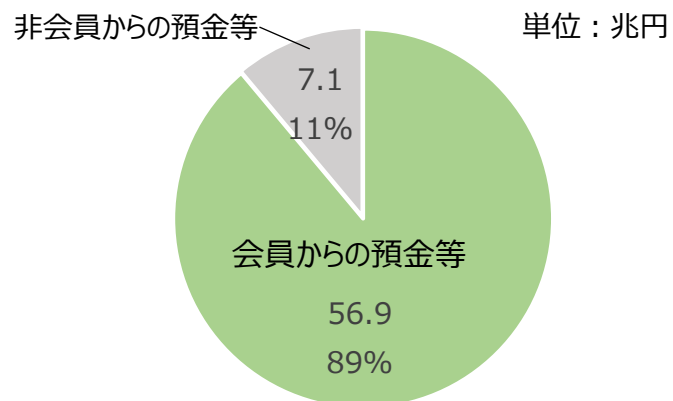


※預金等は会計上の預金および受託金

参考：JA貯金残高の推移



預金等の内訳（2024年6月末時点・単体値）



ご利用の皆様へ

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等についての検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。当金庫は、本プレゼンテーション資料に記載されている情報の利用から生じる損害が直接的、また、間接的であるかに関わらず、何ら責任を負いません。
- 本プレゼンテーション資料には、当金庫に関連する予想、見込み、見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当金庫が現在入手している情報に基づき、本プレゼンテーション資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料は、有価証券の販売のための勧誘を構成するものではありません。